

ご参考資料

アドアーズ株式会社・経営企画室

直通連絡先:03-5623-1115

株式会社ゲオとアドアーズ株式会社のガチャガチャに関する委託契約の提携経緯について

両社が属する余暇産業は、高度成長期には経済成長とそれを支える労働者の癒しの象徴として、その後経済安定・低迷を経た今も、人々の生活に欠くことのできない重要な余暇活動を支える一翼として成長するに至りました。

しかしながら、余暇あり方に対する価値観・ニーズの多様化はもとより、ここ10年間の情報社会の急速な発達によるサービス・付加価値の平準化やデフレ化、更には昨今の景気低迷による個人消費の伸び悩みや消費の厳選傾向など、余暇産業が抱える課題は年々高度化しており、たとえ大規模資本であったとしても過去の成功したビジネスモデルだけでは生き残れない時代に突入しております。

他方、特定のニーズを充足するニッチな余暇産業も誕生・発展しつつありますが、余暇自体に本質的に求められる「信頼・安心」といった部分を満たすまでには至らず、こうした部分を兼ね備えた上で、多くの価値観・高まるクオリティに対応した余暇を提供し続けることができる企業こそが、次世代の余暇産業を牽引するものと考えております。

このような環境の中、株式会社ゲオ（以下、ゲオ社）は、代理店やFC店舗を含む1,300を超えるグループ店舗を抱え、家庭娯楽の代表格であるレンタルビジネスを中心に、各種メディアの物販やリユースビジネスにも取り組む業界大手であり、地域密着型の総合余暇提供企業として、積極的な拡大戦略の事業展開を図っております。

特に時流にあわせた圧倒的な価格競争力やM&A等を活用した店舗展開施策は、小売チェーン業界内外からも高い評価を集めております。

一方、当社はメダルゲームのパイオニアとして、首都圏駅前立地を中心に80カ店のアミューズメント施設の運営を展開しており、独立系の専門オペレーターならではのアミューズメント機器の魅力を最大化させる店舗運営・接客力・空間づくりに力を入れております。一昨年には同業である株式会社ネクストジャパンホールディングス（以下、NJHD社）とも資本・業務提携を結び、プライズ運営での協業・共同開発にはじまり、互いの人材を含めた積極的な交流等を通じた業界改革の旗振り役として、海外では高級カジノホテルへの出店など日本を代表する無形財の提供企業として、柔軟かつ積極的に展開しております。

今回の経緯につきましては、こうした市況環境の中、当社が近年エンタランスの魅力向上に力をいれ、客数・売上ともに前年比を常に上回る実績をあげていることや、NJHD社との競合の垣根を越えた資本・業務提携関係や実績を高く評価頂き、ゲオ社との意見交換をしたことからはじまりました。

その意見交換過程において、両社のこれまで蓄積してきたノウハウ及び経営資源の相互活用による両社のシナジーについて検討して参りましたところ、ゲオ社が運営する 1,300 以上の店舗の魅力向上に向け、既存設置分を含む、カプセル自販機（通称：ガチャガチャ）の設置・運営を当社が一括受託することで合意したものであります。今後は、重複店舗が少ないこともあり、共同出店や双方の顧客の送客などを課題として検討を継続して参ります。

※ この資料に関するお問い合わせにつきましては、アドアーズ株式会社・経営企画室（石川）までお願いいたします。

直通電話番号：03-5623-1115（平日9：30-18：30）

以上